

1960

昭和35年度

大学・学園 年譜

- 4月 学長選挙、梅村清明学長が再選
- 4月 入学式。2学部235名、うち女子17名
- 4月 陸上の中尾隆行選手(商4)が瑞穂カーニバル20kmマラソン優勝、1時間1分32秒の日本最高記録。3月に第9回中日マラソンで優勝、2時間18分54秒の日本最高記録
- 6月 父兄会開催、60余名出席
- 9月 理事会で三重高等学校の設立決定
- 11月 第7回大学祭
- 2月 『中京大学論叢 教養篇』創刊
- 3月 卒業式。商学部167名
〈体育会〉重量挙げ、フェンシング部発足
〈文化会〉詩舞道部、ESS部発足



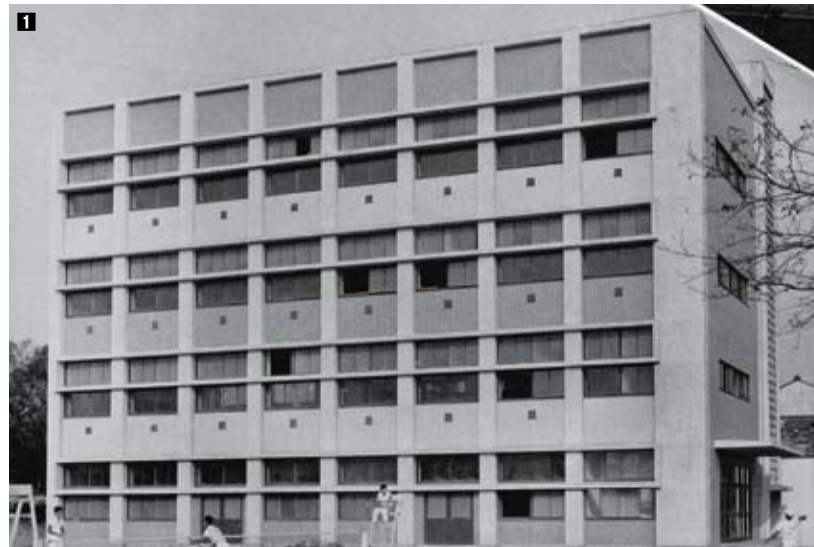
興正寺グラウンド開き

前年9月の伊勢湾台風では、開学当初からの校舎で雨漏りがみられた。木造だった校舎は、このころから鉄筋コンクリート造りに改造されていた。

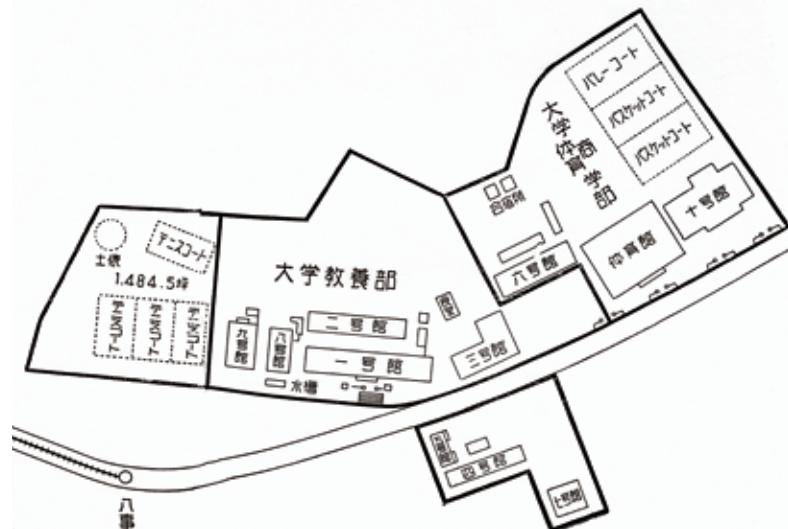
キャンパスに隣接した運動場も整備され「興正寺グラウンド開き」が行われた。現・名古屋キャンパスの法学部(校地II)に当たる場所で、1971(昭和46)年の豊田キャンパス完成まで、各クラブは1周350メートル・トラックのグラウンドを争うように使って練習した。

オリンピック初出場

この年に開催された第17回ローマ・オリンピック大会に、日本からは167名の選手が参加した。その中に2名の中京大生が日本代表選手として加わった。自転車4000m団体追い抜きで、早瀬公忠選手(商2)で、中京大生のオリンピック初出場となった。



▼ 当時の名古屋キャンパス、校舎の配置 (十号館が「本館」)



- 1 完成した商学部講義棟(9号館)
- 2 入学案内に掲載された「交通図」
- 3 当時の寮で①風呂たぎの当番風景 ②洗濯風景(撮影は1961年ごろ)
- 4 1955年からの寄宿寮「静龍寮」は「中京荘」と名称を変え、教員も入寮できる特別指定寮となり(①)、その後、鉄筋4階建ての「暁マンション」となる。現「アネックス」に建て替えられるまで、教員と学生のよりどころでもあった ②はこの年完成した「浩然寮」
- 5 発足2年目のバレーボール部。この年、女子部も発足
- 6 全日本学生体操選手権のタンブリングで優勝した桑原真喜男選手(体育2)。1部の個人優勝は中京大で初めて
- 7 厳しい練習に取り組んだ応援団

【名古屋】

■ 100メートル道路・若宮大通

名古屋の戦後復興都市計画で東西、南北の2本の道路整備が決まった。写真は、中区大須の建物屋上から西側を望んだ若宮大通。



【国内】

- 4月 ソニーが世界初のトランジスターテレビ発売(30日)。この年、テレビの受信契約数500万件を突破。流行語は「マイホーム主義」。黒人の赤ちゃん人形「ダッコちゃん」大ヒット
- 5月 日米新安保条約強行採決(19日)、反対闘争激化
- 7月 岸信介内閣総辞職(15日)。誕生した池田勇人内閣(19日)が「所得倍増計画」発表
- 9月 カラーテレビ本放送開始(10日)
- 10月 浅沼稲次郎社会党委員長刺殺事件(12日)

【海外】

- 6月 コンゴ共和国独立(30日)。アフリカ植民地の各国独立へ
- 8月 第17回ローマ五輪開催(25日)
- 9月 石油輸出国機構「OPEC」結成(14日)
- 11月 民主党ケネディ氏、米大統領に当選(8日)

【八事】

■ 八事交差点付近

交差点の南西角の店。現在の菓宗庵(当時は「大橋屋」)、福岡薬局、東寿司がある一角。大橋屋は学生たちの空腹を満たした。写真の撮影時は①1940年代、②1960年5月、③2002年2月。